

副会長の言葉

坂井副会長就任挨拶



あたごブロック
足羽公民館運審委員長
坂井 国夫

人口の減少と共に、高齢化の増加、また子供の減少等で地域のコミュニティの持続が難しく、組織を担える人作りが今、必要と思います。

困難な課題とは思いますが、今後、地域で組織を担える人の発掘が求められています。

皆様のご協力をお願いします。

小林副会長就任挨拶



足羽ブロック
一乗公民館運審委員長
小林 彰

皆さんこんにちは、令和4年度コロナ禍の中、3年ぶりに開催された運審連総会において副会長という大役を仰せつかりました小林彰です。

一乗公民館の運審委員長をしています。コロナ禍になってからの運審委員長で、不慣れなことばかりです。そんな中の副会長ですので心配ですが、各公民館が発展し得るよう他の理事さんと共に手伝いをしたいと思います。よろしくお願いします。

令和4年度
運審連総会・研修会の報告

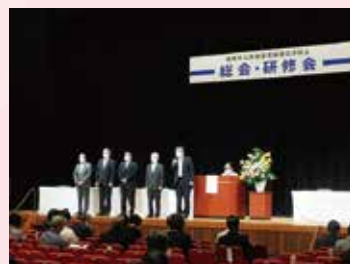
去る5月21日午前10時からアオッサ8階「福井県県民ホール」を会場に令和4年度運審連総会・研修会が開催されました。冒頭で令和3年度の江川会長の挨拶ののち東村市長・中村市公連会長が挨拶され、林教育部長や山本生涯学習課長が紹介されました。

コロナ禍で3年ぶりの開催となりましたが、令和3年度の社会教育功労者表彰の受賞者報告や安居公民館石畑委員長の議長で各種報告がなされ、賛成多数で可決しました。また、役員改選では酒井会長をはじめ、新監事や理事の紹介がありました。

その後、11時からの運審委員研修会では、こころ元気研究所所長の鎌田敏氏を迎え「命こそ宝 元気な心で元気な毎日」をテーマに講演を頂きました。心の整理や心の整頓の方法を学びながら、日々の生活をしていくうえでの挨拶や笑顔の大切さや心のもちようを学び、今後の生きかたなどの参考とすることができました。先生の講演は元気いっぱいであつという間の1時間でした。

ありがとうございました!!

運審連副会長 小林 彰



森田地区

森田公民館

運審委員長
西 和成

『住民交流』と『森田駅活性化』

区画整理事業・森田駅のハピライン引継・新九頭龍大橋開橋・新小学校開校・中学校移転等々、森田地区は大きく生まれ変わろうとしています。

「人と人をつなぐまち森田」をテーマに森田公民館では、毎年「もりのわフェスタ」を開催し、新旧の「住民交流」の機会を設けると共に、森田地区の魅力を内外に発信してきました。また、ハピラインへの引継に伴い「森田駅活性化」を図るべく、森田駅活用ワークショップを開催し、住民自らの手で森田駅周辺を今まで以上に便利なものにすべく活動しております。

人口増加に伴うベッドタウン化・生活利便性の向上を視野に、全ての住民が人の繋がりを得て「森田」を自分の「ふるさと」と思える様な活動を今後も続けて参ります。



もりのわフェスタ



森田駅ワークショップ

清水西地区

清水西公民館

運審委員長
齊藤 藤伸

『歌のあるまちで地域活性化を!』



全戸配布した
「みんなて歌おう!」のチラシ

清水西地区では、地域の人達が地元に着をもってもらおうと、地区のテーマソング「志津のふるさと」を制作し、普及に取り組んでいます。

作詞・作曲は、地域連携に前向きに取り組んでいる清水西小学校の長谷川季美校長に依頼しました。曲名は6年生児童たちで決めました。

歌詞は住民の希望も取り入れて、地区の歴史・風土・景観と未来への希望が凝縮された歌詞に、伸びやかで力強い旋律をもった、親しみやすい曲が完成しました。

秋の清水西地区の志津の里まつりで盛大に披露しようと、公民館で多くの住民が練習に励んでいます。

今後は、中学生の吹奏楽による伴奏の入ったCDを作成し、子どもたちによる振り付けも入れてYouTubeで配信したいと思っています。

この歌を通して、地域に誇りと愛着を持つ人がさらにふえるように、また、「歌のあるまち」「うるおいのあるまち」として、地区のイメージアップにつなげていこうと思います。



長谷川校長による歌唱指導



地元の学生（運審委員）の
発声指導と住民のピアノ伴奏